

島々清しや

本調子

↓				↑			
				しまじまかいしや			

四中	上中	中工	合乙	四中	上中	中四	合
----	----	----	----	----	----	----	---

や	カイシャヌぐし　くに　うが　んじゅよー　まえのたん						
	上	上中	中工	中上	中	工	五
	上	上中	中工	中上	中	工	五
	上	上中	中工	中上	中	工	五

ぼによ				ゆうひあか　くもえて　よ　サーユイ			
五	五	五	五	七	八	七	五

はるでくさ　やく　しろいけむりの　けむりの　か							
上	上	合中	王中	上	上	四	四

いしや　よ							
合	合	乙	四	上	四	合	四

一、島々清しやや（カイシャヌ）城に
御願所よ前の田んぼによ　夕陽赤く
燃えてよ（サーユイヤサー）畑で草
焼く　白い煙の煙の清しやよ

三、白浜清しやよ（カイシャヌ）朝風夕
風よ潮は満潮よ　磯で千鳥啼いてよ
（サーユイヤサー）帰るサバニを
招くアダンのアダンの清しやよ

二、村々清しやよ（カイシャヌ）福木に
石垣よ皆待つてたよ　夏の祭りすん
でよ（サーユイヤサー）通た道々
香しや九年母の九年母の清しやよ

四、みやらび清しやや（カイシャヌ）紺
地にミンサーよもつれもつれたよ
細い恋の糸によ（サーユイヤサー）
ホロリ落としたあつい涙の涙の清し
やよ